

TOSHIMA

広報としま

特集

令和8年度
予算特集

区民の思いを、かたちに。
としまの次の一歩。



▶▶ 区の情報はこちらをCHECK!

ホーム
ページ



You
Tube



発行：豊島区 編集：広報課
〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1 ☎03-3981-1111(代表)

<https://www.city.toshima.lg.jp/>

令和8年

4/1号

No.2121

毎月1・15日発行

基本構想・基本計画 の実現を加速させる

一般会計の総額 **1,689億8,605万円**

令和8年度予算は、昨年度スタートした新たな「基本構想・基本計画の実現を加速し、持続可能な区政の礎となる予算」と位置づけて編成しました。
今号では、令和8年度予算の特徴的な事業について特集します。



基本構想・基本計画

企画調整グループ
☎03-4566-2511

3つの理念

誰もが
いつでも主役みんなが
つながる出会いと笑顔が
咲きほこる、憧れのまち

7つのまちづくりの方向性

- 1 地域と共に支えあう
安全・安心なまち
- 2 子育てしやすく、子ども・若者が
自分らしく成長できるまち
- 3 生涯にわたり健康で、地域で
共に暮らせる福祉のまち
- 4 豊かな心と活発な交流を
育む多彩な文化のまち

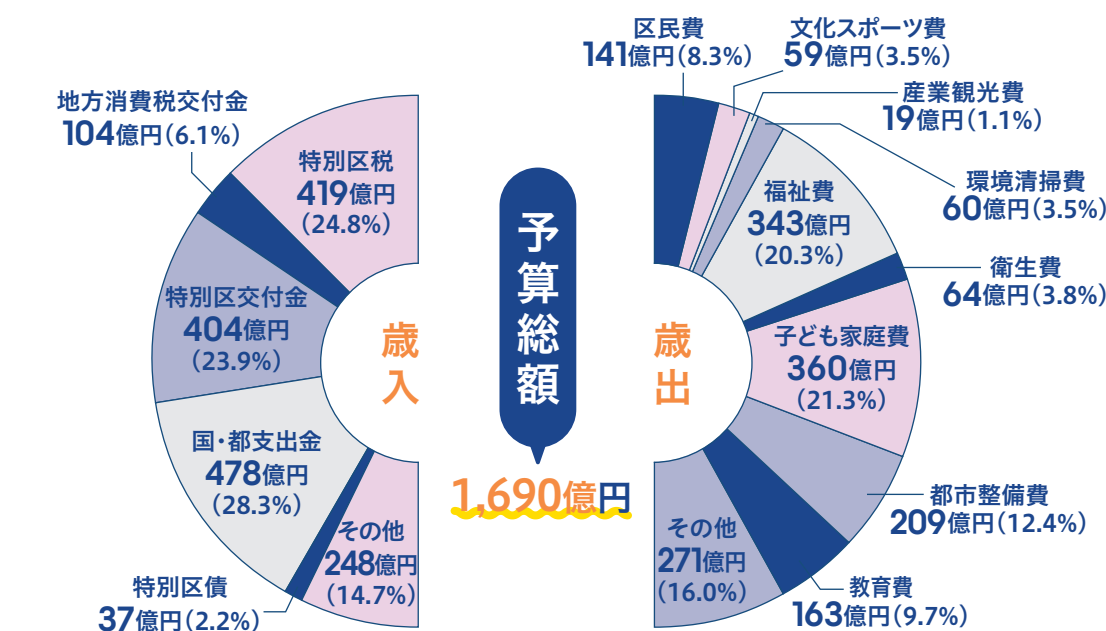
- 5 活気とにぎわいを生み出す
産業と観光のまち
- 6 共につくる地球にも人にも
やさしいまち
- 7 誰もが居心地の良い
歩きとなるまち

実施計画 2026



基本構想・基本計画に示した施策を具体的な事業に結び付け、実行するための「豊島区実施計画2026」を策定しました。詳細は2次元コードを参照してください。

令和8年度 予算のポイント

財政計画グループ
☎03-4566-2521

※金額、数値については、単位未満を四捨五入しているため、総額と内訳の合計が一致しない場合があります。

歳入歳出の内訳



歳入予算のポイント

「特別区税」と「特別区交付金」が約半数を占めています。

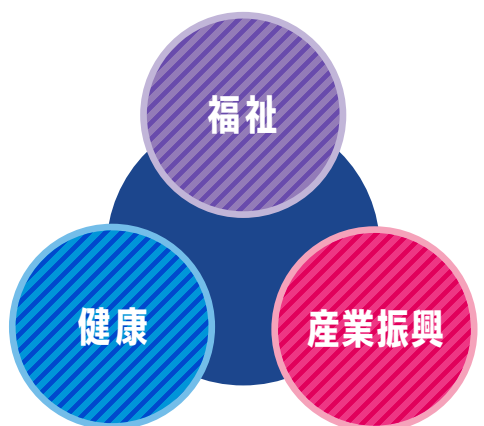
歳出予算のポイント

構成比の順位は、①子ども家庭費、②福祉費、③都市整備費、④教育費となっています。また、学校など、老朽施設の計画的更新に備え、基金へ積極的に積み立てました。

3つの継続する重点テーマ



3つの新たな重点テーマ



重点テーマ

令和8年度予算は、令和7年度から継続して「安全・安心」、「子ども・子育て支援」、「教育」のテーマを重視するとともに、新たに「福祉」、「健康」、「産業振興」の3つを重点テーマに加えます。

新規・拡充事業全体(投資的経費を除く)
267事業、約60億円を計上

安全・安心



避難所運営の強化

要配慮者の方が使いやすい簡易トイレの配備

1,713万円

全避難所
設置

身体的な理由から、マンホールトイレまでの移動が困難な方が主に利用できます。

「災害時トイレ確保・
管理計画(案)」について

避難所等備蓄物資の拡充

2億7,003万円

避難所の環境改善のため、テントやエアベッドなどの必要な物資の充実を図ります。

新規 防災リーダー等の養成

382万円

区民主導による避難所開設および運営を可能とする体制をつくります。

良好な生活環境の保全

新規 大塚駅周辺における公衆喫煙所の設置

712万円

路上喫煙やポイ捨てなど、たばこに関する意見が多く寄せられている大塚駅周辺に、公衆喫煙所を新設します。受動喫煙の抑制や地域環境の美化を進めます。

地域の安全・安心を守るための支援

区施設のAEDの屋外化

916万円

17か所
設置

24時間使用できるよう屋外に設置し、救命率の向上を図ります。

個人宅への防犯対策用品の購入・設置推進

1,214万円

補助金交付を継続し、防犯意識の向上と安全・安心なまちづくりの実現を図ります。

新規 マンションの防災対策

114万円

管理組合にマンション防災の専門家を派遣するなど、地域の防災力向上の取組みを支援します。

新規 外国人向け防災啓発

91万円

災害への備えや対応をまとめたテキストを作成し、防災訓練への参加につなげます。

Close Up

リアルタイムで災害情報を確認できる
豊島区防災ポータル・防災アプリができました。

民間事業者等による公衆喫煙所設置等への助成

1,040万円

設置経費および維持管理経費の助成により、必要な場所への喫煙所の設置を進めます。

小型充電式電池等集積所回収事業

590万円

リチウムイオン電池などを回収し、不適切な排出による火災事故の発生を防ぎます。

子ども・子育て支援



池袋保健所跡地を活用した居場所づくり

新規 保健所跡地活用事業

3,951万円

現在の池袋保健所の跡地を、令和10年3月にUR都市機構に返却するまでの間、地域に開かれた子ども・若者の「交流・体験・遊びの拠点」、「安心して過ごせる居場所」として活用します。



区民提案・新規 妊産婦・子育て世帯等の 居場所事業

500万円

多文化交流イベントなどを通して、国籍を超えて安心して子育てを楽しめる居場所を創出します。

子どもの体験格差の是正に向けた取組み

新規 誰もが参加できるインクルーシブ文化事業の創出

1,000万円

子どもたちに「かけがえのない文化芸術体験」を提供し、「体験格差の解消」につなげます。

区民ひろばでの子どもの体験活動・夏休みの居場所事業

546万円

子どもの意見を取り入れた小学生対象の体験活動を実施するほか、夏休み期間には自習室として開放し、中学生等の居場所を創出します。

新規 小学校芸術鑑賞教室の充実

1,582万円

小学4年生を対象に、日帰り体験学習(劇団四季のミュージカル鑑賞)を実施します。

多文化共生の取組み

新規 多文化キッズサロンの開設・運営と多文化キッズコーディネーターの配置

2,323万円

日本語を母語としない子どもとその保護者に対し、相談支援、学習支援、交流事業を実施します。

安心して子育てできる環境づくり

新規 RSウイルスワクチン定期予防接種

8,430万円

RSウイルス感染による乳幼児の急性呼吸器感染症の罹患や重症化を防ぐため、RSウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)が、4月から定期予防接種となります。妊娠28～36週の妊婦が対象で、費用は全額公費により助成します。

各種予防接種の
補助について

産後ケア事業の拡充

1億6,757万円

産後の母子に心身のケアなどを行うため、宿泊日数を、3泊4日から6泊7日に拡充します。

新規 スムーズな就学につなげるための5歳児健診

272万円

モデル実施し、子どもの発達特性に応じて必要な支援が提供できる体制を整備します。

教育



物価高騰に対応した就学援助の拡大

就学援助における認定基準及び支給金額の引き上げと支給費目の新設

1億4,803万円

未来を担う子どもたちの教育の機会が失われないように、支援を必要としている世帯に対する支援を強化します。

区独自

世帯所得の認定基準額を引き上げ、対象者を拡大します。

生活保護基準の1.4倍へ

23区初

「学習応援費」を新設し、子どもたちの興味関心に応じた家庭学習などを支援します。

小学生 年額14,000円
中学生 年額13,000円

区独自

物価高騰などによる子育て世帯の負担増に対応するため、各種支給額を拡充します。

移動教室費、修学旅行費、
卒業アルバム費、学用品費

子どもの学びを支える環境の整備

新規 小学校への校内教育支援センターの開設

330万円

校内の居場所として全ての区立小学校に設置し、教室に入れない子どもを支援します。

「不登校対策
総合計画」に
ついて

新規 学習情報センターの整備

2,069万円

ICT環境や個別・協働学習スペースなどを充実させた、新たな学びの拠点として、要小学校など未整備の11校に整備していきます。

福祉

安心して住み続けられるための支援

居住サポート住宅の供給促進

3,501万円

「居住サポート住宅」は、居住支援法人などが物件オーナーと連携し、高齢者や障害者などのニーズに応じて、入居中の安否確認や見守り、福祉サービスへのつなぎなど必要なサポートを行う住宅です。

物件オーナーに対して補助金を交付することで、居住サポート住宅の供給を促進します。

いつまでも自分らしく暮らせるための支援

入浴特化型デイサービスの拡充

2,233万円

サービス提供範囲を区内全域へ広げ、自宅での入浴が困難な要支援者等の入浴ニーズに対応します。

Close Up

高齢者を対象としたエアコン設置助成を今年度も実施、スマホ購入費助成、補聴器購入費助成を拡充します。

新規 リフト付き福祉タクシーの運行

870万円

高齢や障害により、車いすなどを利用しなければ移動が困難な方への外出支援として、リフト付き福祉タクシーを2台確保し、移動支援事業を開始します。予約料金、迎車料金、基本介助料に加え、メーター料金の2割を区が負担します。

区民提案・新規 キッチンカーによる「まちかどカフェ」のオープン

396万円

高齢者、障害者、子育て世代などが外出するきっかけをつくることで、健康づくりや地域コミュニティの活性化を図ります。

区民提案・新規 ケアする人が、ケアされる時間

491万円

日常的にケアをする側のケアラーが、自身の状況や悩みを共有し疲労感や孤独感を解消する場として、「語り場」を年に4回開催します。

障害者の日常生活を支えるための支援

23区初 重症心身障害児(者)等在宅レスパイト・就労等支援事業の拡充

1,767万円

年間利用上限時間 144→288

重症心身障害児(者)等の健康の保持と介護する家族の介護負担軽減を目的に、看護師等が一定時間、医療的ケア等を家族などに代わって行います。利用時間の年間上限を144時間から288時間に倍増させるとともに、看護師等の派遣先を「自宅や学校」に限定せず、希望に応じて派遣できるようにします。

23区初・新規 医療的ケア児等介護等支援助成

290万円

医療的ケア児および重症心身障害児の保護者の負担軽減に向けた支援策として、介護などにかかる経費を、1人あたり5万円を上限に助成します。「電動車いすの介助者用アシスト機器」や「音声、スマホ連動の見守りカメラ」などの購入費のほか、付き添い入院時の費用など保護者のニーズに応じて、広く対象とします。

心身障害者等福祉タクシー事業の拡充

1億4,532万円

福祉タクシー券の交付額を増額するとともに、生活保護受給者も交付対象とします。

移動支援事業(ガイドヘルパー)の拡充

1億988万円

移動支援の利用拡大に向け、対象要件を見直します。また、シルバー人材をガイドヘルパーとして活用する取組みを試行・検証します。

重度心身障害者(児)日常生活用具給付事業の拡充

6,138万円

ストマ器具の基準額を引き上げるとともに、新たに医療的ケアが必要な方向けに、蓄電池・自家発電装置を給付種目に加えます。

健康

保健所の移転・リニューアルオープン

新規 わたしメンテラボ運営事業

2,495万円

池袋保健所は、5月7日に区役所本庁舎の向かい側に移転し、「豊島区保健所」としてリニューアルオープンします。豊島区保健所のオープンに伴い、健康に関する「気づき」を得て「相談」ができる健康づくり支援拠点「わたしメンテラボ」を設置、運営します。現在の健康状態を知り、未来の健康的な自分を意識してもらう研究室(ラボ)をイメージし、健康測定コーナーには、体組成計や骨健康度測定器などの健康測定機器を常設します。また、保健師などの健康コンシェルジュが健康に関する様々な相談に対応します。

豊島区保健所の詳細はこちら

Close Up

豊島区医師会・看護師会と連携し、在宅医療を受けている方が夜間緊急時でも診察を受けられる24時間診療体制を構築します。

産業振興

地域経済の活性化

中小企業支援補助金の拡充

4,990万円

区内中小企業を対象に実施している「中小企業支援補助金」について、業務効率化などの経営課題へ対応するため、「DX補助金」を新設します。

ビジネスサポートセンターの強化

790万円

「DX相談員」による相談窓口を新設し、企業のDX化を支援します。

新規 起業支援の強化

195万円

区内で起業するまで段階的に学べる起業スクールの開催など、支援体制を強化します。

新規 若年起業家賃料支援

75万円

賃料を補助することにより、昨今の賃料高騰に伴う負担の軽減を図ります。

観光・プロモーションの推進

池袋駅周辺の観光発信等の強化

512万円

豊島区観光協会と連携して池袋東西の観光案内等を強化し、観光客の満足度向上や区内滞在時間の延長につなげていきます。

新規 デザインマンホール蓋の設置

713万円

池袋にゆかりのあるアニメBanG Dream!(バンドリ!)などの作品を用いたマンホール蓋を新たに設置し、国内外からの観光客の誘客および周遊につなげます。

新規 京都府自治体とのマンガ・アニメ全国連携事業

200万円

アニメプロモーションを積極的に展開している京都府の自治体との連携事業を実施し、地域を超えたアニメツーリズムを促進します。

インスタグラム広告による区の魅力・活力のPR推進

944万円

SNSを中心としたPR広告を配信し、区のイメージと認知度向上につなげます。

その他の注目施策

共創の推進

企業等による事業提案制度の導入

企業等による事業提案制度補助金

豊島区をより良くしたい企業等から、地域課題の解決につながる具体的な提案を受け、提案した企業等が実施する事業に対し、一定期間、区が支援を行う共創制度。

令和7年度の企業提案制度採択事業に対し、事業実施のための補助金を交付します。

採択事業

未利用地を活用したコミュニティガーデンと菜園運営事業

提案企業名

DAIKEN株式会社

事業概要

区の未利用地をコミュニティガーデンや菜園に整備し、区民が利用できるスペースを提供

総事業費

189万8千円

補助上限額

94万9千円
(総事業費の1/2)

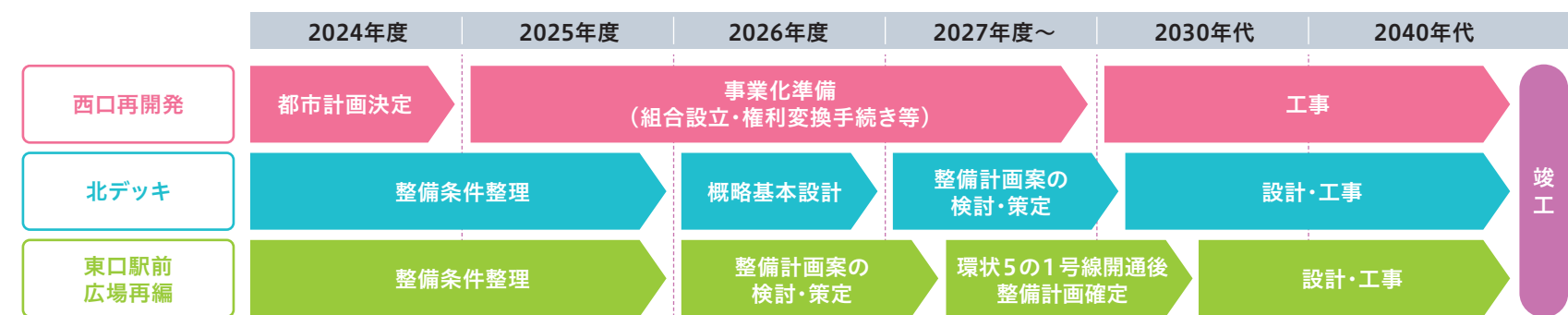
地域団体、企業、他の地方自治体等、多様な主体と協働の輪を広げ、「共創社会」を実現します。



まちづくり

ウォーカブルなまちづくりの推進

池袋駅周辺地域の再生
池袋駅西口地区市街地再開発事業の事業化準備を促進し、さらに駅の再生を推進します。



池袋駅西口地区市街地再開発事業

事業計画策定に向けた基本設計

新規 13億2,683万円

池袋駅東西自由通路等まちづくり推進事業

北デッキ実現に向けた概略基本設計

新規 1億3,563万円

池袋駅東口駅前再編推進事業

整備計画案(位置・形状・規模など)検討

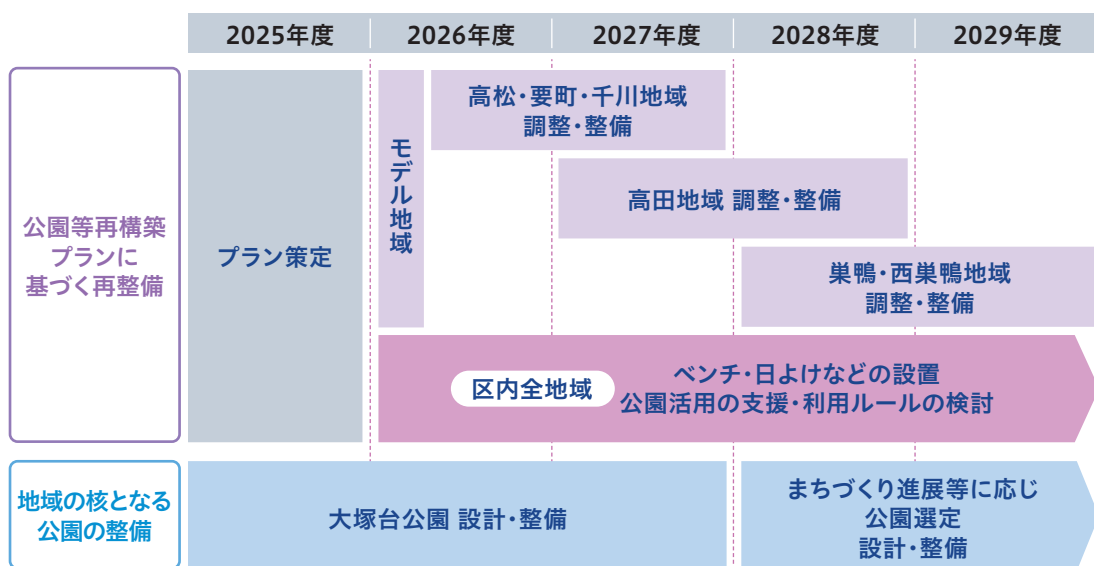
新規 1,147万円

魅力あふれる公園づくり

豊島区公園等再構築プランの目指す姿 身近な「私たちの公園」

公園の6つの役割

- のびのび遊べる
- 健康・スポーツを楽しむ
- くつろぎ・憩える
- みどり・自然に親しむ
- 安全・安心を担う
- 交流・にぎわいの拠点



公園等の再構築

新規 1,028万円

「豊島区公園等再構築プラン」の策定にあたって、区民ワークショップを開催したモデル3地域において、順次再整備を進めます。今年度は、高松・要町・千川地域の調整・整備などを行います。

高松三丁目公園の整備

新規 1億1,850万円

高松地区初の公園として、公園等再構築プランを踏まえ、のびのび遊べる広場を整備します。



PICK UP INFO
1

4月1日からの区の組織です

※
は新規設置、名称変更などをした組織です。



※5月7日から豊島区保健所に名称を変更。

組織改正のポイント

- ①危機管理課……安全・安心対策および地震や風水害、感染症などの危機事象の司令塔組織として、体制を強化するため
②防災課……訓練や備蓄対策、防災リーダーの養成などの防災事業に特化した組織体制に強化するため
③多文化共生課……地域コミュニティへの参画支援や交流促進など、地域に根ざした外国人住民との共生をさらに推進するため
④マンガ・アニメ・…「マンガ・アニメ・コスプレの聖地としま」をコンセプトとしたトキワ荘振興課……事業推進、アニメ関連企業や東京都との連携、トキワ荘マンガミュージアムなど地域資源による魅力の発信強化のため
⑤くらし・居住支援課……くらしと住まいの幅広い支援、住まい探しの実地同行や見守り、各種福祉サービスへのつなぎなど、福祉を基軸とした住宅施策の推進のため
⑥一時保護担当課長……児童相談所の運営を強化するため
⑦防災街区整備担当課長…防災街区整備事業を着実に推進するため
⑧道路管理課 自転車対策担当課長 ……駐輪場再整備や放置自転車対策などを強化するため

PICK UP INFO
2

小・中学生の保護者の方へ 就学援助制度のお知らせ

令和8年度から認定時の世帯所得の基準が緩和されます。
また、支給額の一部増額や新たに「学習応援費」を支給します。

国公立小・中学校の学用品、移動教室や卒業アルバムなどにかかる費用を区が援助。区内在住で国公立の小・中学校に通学する児童・生徒の保護者で、①生活保護を受給している方（一部費目のみ）、②生活保護に準ずる所得額の方※認定基準および支給費目の詳細は申請書参照。

- 申請書……区立小・中学校(新学期に配布)、学務課、総合窓口課、区民事務所で配布※区ホームページからダウンロードも可。
●申請期間…4月1～30日(消印有効)
※期間後も受付可、ただし認定は申請月から。

⚠ご注意ください
毎年度申請が必要です。昨年度就学援助を受けていた方も必ず申請してください。

申請書を学務課へ持参か郵送。2次元コードから電子申請も可※詳細は申請書参照。学事グループ☎03-3981-1174



パブリックコメント

【結果の公表】

豊島区都市づくりビジョン (改定素案)

当(意見公募手続)制度に基づき、区民の皆さんのご意見をお聴きしました。ご意見および区の考え方は4月30日まで、都市計画課、行政情報コーナー、区民事務所、図書館(上池袋図書館、雑司が谷図書貸出コーナーを除く)、区民ひろば、区ホームページで閲覧できます。

都市計画グループ☎03-4566-2632



お知らせ

民法等改正に伴う離婚後の子の養育に関する見直し(親権等)

4月1日に、民法等の一部改正法が施行されました。この法律は父母の離婚等に直面する子の利益を確保するため、親権・監護、養育費、親子交流などに関する民法等の規定を見直すものです。離婚後の親権者は、父母の協議により単独親権または共同親権と定めることが可能になります。

- 離婚前後に関する相談…
①ひとり親支援などの一般相談／
②月～金曜日 午前8時30分～午後5時、

②家庭相談(家庭内の問題、養育費、親子交流などの専門相談)※電話で要予約／
③月・木曜日 午後1～5時
いずれも祝日・年末年始は除く。場
役所本庁舎4階ひとり親家庭支援センター窓口

戸籍届出について…
戸籍グループ☎03-3981-4737
離婚前後に関する相談について…
ひとり親・女性相談グループ
☎03-3981-2119

高齢者補聴器購入費助成は5年経過ごとに再申請できます

4月1日より、前回交付から5年経過ごとに再申請が可能になりました。次のすべてに該当する方。①区内在住で65歳以上、②耳鼻科の医師から中程度難聴と診断された、③聴覚障害による身体障害者手帳の交付対象でない
●助成内容…補聴器本体・付属品の購入費※集音器は対象外。
●助成上限額…介護保険料所得段階1～5の方は5万円、介護保険料所得段階6～16の方は2万円※いずれも過去5年以内に本助成を受けている方は対象外。購入前に要申請。
●相談・申請場所…
各高齢者総合相談センター

- 高齢者事業グループ☎03-4566-2432



高齢者スマートフォン購入費助成

次のすべてに該当する方。①豊島区に住民登録のある満65歳以上、②自身が使うために初めてスマートフォンを購入・通信契約をした、③指定店舗で購入から申請までを原則購入日当日にした、④購入店が実施するスマホ教室(個別相談含む)などで基本操作などの講座を受講した、⑤「東京都公式アプリ」の登録、「東京都LINE公式アカウント」、「豊島区LINE公式アカウント」の友だち登録をした ●助成上限額…3万円※1人1台1回限り ●申請場所…指定店舗※2次元コード参照。

高齢者事業グループ☎03-4566-2432



介護職員資格取得費用の一部助成

- 対象費用…①生活援助従事者研修受講料、②介護職員初任者研修受講料、③介護職員実務者研修受講料、④介護福祉士国家試験受験手数料などの一部※①～③テキスト代などを含む、1,000円未満は切り捨て、
●助成限度額…①5万円、②8万円、③10万円、④受験手数料18,380円、登録手数料3,320円

2次元コードから申込み※先着順。

予算上限に達し次第終了。
介護保険課管理グループ☎03-3981-1942



東京都23区に在住の方は区民葬儀を利用できます

区民葬儀は、全東京葬祭業協同組合連合会に加盟する区民葬儀取扱店(東京都葬祭業協同組合豊島支部の7社)の協力により、比較的簡素で標準的な形式の葬儀を、特別区統一の低廉な協定料金でとり行えるよう設けられた制度です。

23区在住の逝去者の葬儀を行う方、23区在住の葬儀の喪主
●新しい助成制度ができました…
区民葬儀を利用した方で、4月1日以降に特別区が指定する民営火葬場において最も低廉な火葬料金を利用した方に対し、23区共通の新たな助成金「区民葬儀助成金」を交付します。※いずれも詳細は2次元コード参照。

区民葬儀の利用に関すること…
総合窓口課戸籍グループ☎03-3981-4737、
助成制度に関すること…
区民活動推進課管理グループ☎03-4566-2311



区民葬儀

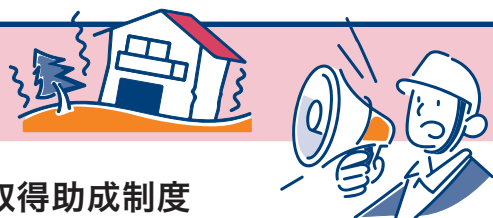


区民葬儀助成金

PICK UP INFO
3

防災トピック

防災事業グループ☎03-4566-2572



避難所開設・運営スタッフの募集

災害発生時に救援センター(避難所)の開設・運営を円滑に行うことを目的として、町会と協力し、避難所開設・運営をサポートする人材を募集します。

- ①防災士(防災リーダー)…避難所業務に関する指揮・助言など
※防災士資格を有する方
②女性防災リーダー……女性の視点を取り入れた避難所運営のサポート
③防災サポーター……避難所業務の手伝いなど

いずれも2次元コードで申込み。

防災士資格取得助成制度

防災士の資格取得にかかる研修講座受講費用の全額を助成します。※受験および資格取得にかかる費用を除く。詳細は2次元コード参照。

区内在住の方※資格取得後、避難所開設・運営スタッフ(防災リーダー)への登録が必要です。
定14名程度※応募者多数の場合、選考あり。

4月1日～5月29日に申請書(区ホームページからダウンロード)を防災事業グループへ持参か郵送※応募者人数が定員に満たない場合は追加募集あり。

PICK UP INFO
4

介護保険料および後期高齢者医療保険料に関するお知らせ

令和8年度から、介護保険料および後期高齢者医療保険料の普通徴収(口座振替または納付書払い)による納付回数を変更します。

- 普通徴収の方…納期(納付回数)が年12回から9回に変更
※特別徴収の方は納期(納付回数)は年6回のまま変更なし

保険料の通知は、一部の方を除き毎年4月に発送していた保険料納入通知書(仮算定)をなくし、7月に発送する保険料納入通知書(本算定)の1回となります※今回の変更により納める保険料の年額に影響はありません。

介護保険課資格賦課グループ☎03-3981-6376、高齢者医療年金課後期高齢者医療グループ☎03-3981-1937

変更前

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
期別	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期	11期	12期
算定	仮算定			本算定								

変更後

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
期別	-	-	-	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期
算定	仮算定なし			本算定								

介護保険料



後期高齢者医療保険料



PICK UP EVENT 1

羊山公園「芝桜の丘」(埼玉県秩父市)に割引料金で入園できます

昭和58年10月14日、区制施行50周年記念事業の1つとして、秩父市と姉妹都市の提携を結び、今年で締結43周年を迎えます。豊島区の池袋駅と秩父市の西武秩父駅は西武鉄道の起終点で結ばれており、互いの個性を活かしながら、様々な事業を実施しています。

- 対象…区内在住の方 ●使用方法…割引券を「芝桜の丘」入園券販売窓口を持参。
- 割引券配付場所…西武ツーリストインフォメーションセンター池袋 西武池袋駅東口1階(午前8時～午後3時)／池袋東口観光案内所(午前9時～午後7時)
※受付で区内在住の証明ができる本人確認書類(免許証やマイナンバーカードなど)を提示。
- 料金…通常料金おとな(高校生以上)500円から割引券提示で100円引き。1枚につき1名1回限り有効。団体割引との併用は不可。中学生以下、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料。

3月から、西武鉄道の小児普通運賃(1C)が、西武線内の全区間において、1乗車あたり50円均一になりました。



- 有効期間…4月10日(金)～5月6日(振休)の芝桜の見ごろの時期
午前8時～午後5時
- 芝桜の見ごろ…例年4月中旬～5月初旬
- 注意点…渋滞が予想されるため、公共交通機関の利用がおすすめです。

開花状況やアクセスなどの詳細は2次元コード参照。



問 秩父市観光課
☎0494-25-5209
豊島区観光課
☎03-3981-1316

PICK UP EVENT 2

トキワ荘マンガミュージアム特別企画展 赤塚不二夫生誕90周年

「ギャグマンガの王様誕生 赤塚不二夫展 ～すべては『ナマちゃん』から始まった～」



4月4日(土)～7月26日(日) 午前10時～午後6時
(最終入館は午後5時30分まで)
休館日…月曜日(祝日の場合は翌平日)、5月7日(休)

内 “ギャグマンガの王様” 赤塚不二夫の生誕90周年を記念し、その創作の軌跡と独自の表現世界をひも解く。
費 おとな500円、小・中学生100円(グッズ付き)
用 2次元コードで申込み。問 当館☎03-6912-7706

PICK UP INFO 5



国民年金に関するお知らせ



4月から国民年金保険料が変わります

4月からの国民年金保険料は、17,920円です。4月上旬に日本年金機構から送付される納付書により、金融機関、郵便局、コンビニエンスストア、スマートフォンアプリを使用した電子(キャッシュレス)決済で納めてください。納付書が届かない場合は池袋年金事務所に問い合わせてください。保険料の納め忘れがあると、将来受け取る年金額が少なくなるだけでなく、障害年金などの年金自体を受け取れなくなる場合もあります。必ず納期限内に納めてください。

問 池袋年金事務所☎03-3988-6011(自動音声案内②→②)

会社などを退職したときは国民年金加入手続きをしてください

国内在住の20歳以上60歳未満の方で、厚生年金の資格を喪失したとき、または国民年金第3号被保険者が配偶者の扶養から外れたときは、原則として資格喪失日(退職日の翌日)から14日以内に手続きをしてください。

●必要書類…本人確認書類、基礎年金番号がわかるもの、退職日または資格喪失日がわかる書類。

問 国民年金グループ☎03-3981-1954、池袋年金事務所☎03-3988-6011(自動音声案内②→②)

PICK UP INFO 6

国民健康保険に関するお知らせ

保険料かんたん見積りサイトを開設しました



スマートフォンなどで生年月日や所得を入力すると、いつでも簡単に国民健康保険料を試算できます。退職後の任意継続と国民健康保険の保険料比較など、様々な場面で活用できます。※試算のため、実際の保険料とは異なる場合あり。

保険料かんたん見積りサイト



スマートフォンで離職による加入手続きなどができます



窓口は混雑するので、来庁不要で24時間手続き可能な電子申請を利用してください。加入手続きのほか、社会保険加入による国民健康保険の脱退や資格確認書の再発行などの手続きが、電子申請でできます。※詳細は2次元コード参照。

加入手続き



問 資格・保険料グループ☎03-4566-2377

区長 COLUMN

持続可能な区政の礎となる予算

令和8年度当初予算は、区民の皆さまとともに考え、つくり上げた「基本構想・基本計画」策定後、初となるものです。区職員一人ひとりが「基本構想・基本計画」に掲げる理念を常に意識し、区民目線で取組みを振り返りながら、「憧れのまち」の実現に向けて、思いを込めて編成しました。学校整備などの投資的経費を除く「新規・拡充事業」は、267事業、60億円です。

今号では、令和8年度の重点テーマに合わせ、予算に盛り込んだ主な事業を紹介しています。豊島区の明るい未来へ向け、区職員一丸となって全力を尽くしてまいります。



豊島区長
高橋みゆき

人口と世帯



令和8年3月1日時点 ※()は前月比

人口総数 295,509 (-504)

男 147,869 女 147,640

うち外国人数
38,145
(-369)

世帯数
189,277
(-461)